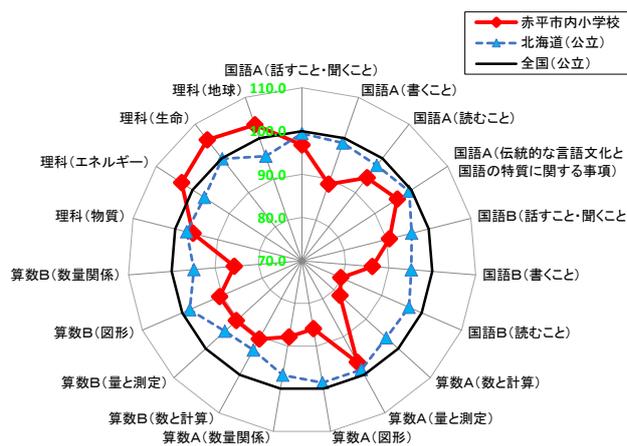


■ 赤平市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:58人)

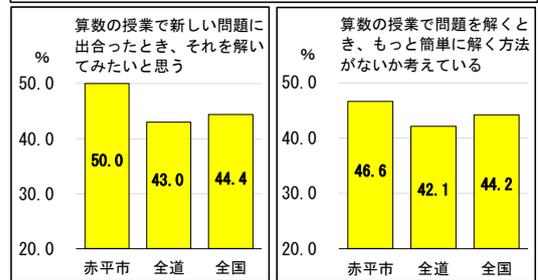
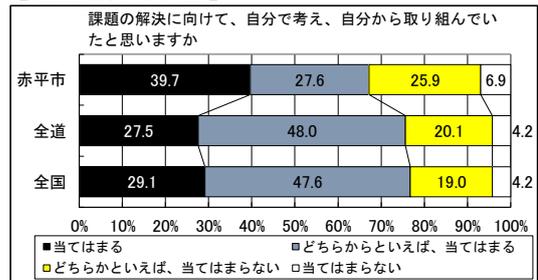
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

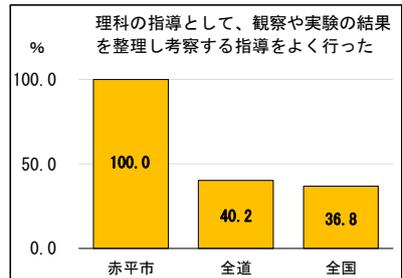
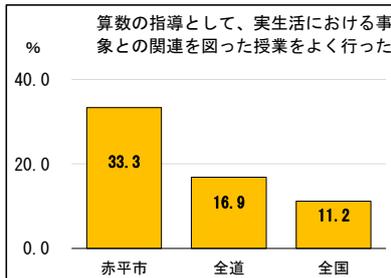
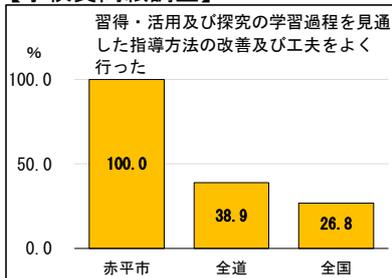
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で全国に最も近くなっている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」で全国に最も近くなっている。 ○ 理科では、「エネルギー」「生命」「地球」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫を行った結果、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたい」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った結果、算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思う児童や問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。 ○ 理科の指導として、観察や実験の結果を整理し考察する指導を行った結果、理科の「エネルギー」「生命」「地球」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての学校が、「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った」と回答している。 ○ 「算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業をよく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 全ての学校が、「理科の指導として、観察や実験の結果を整理し考察する指導をよく行った」と回答している。 	

【赤平市の学力向上策】

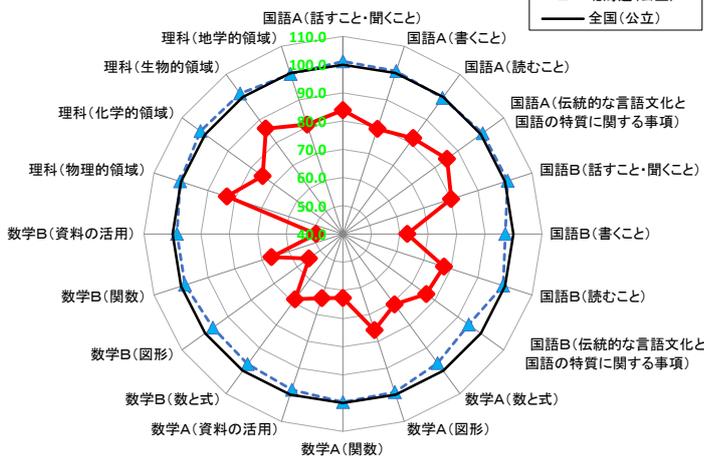
- ◎ 全国学力・学習状況調査結果等を踏まえた学力向上プランの策定
- ◎ 小・中学校における「見通す・振り返る」活動を位置付けた授業の実施
- ◎ 分かりやすい授業の実現を目指したICT活用のための環境整備
- ◎ 学校で統一した学習規律・生活規律の徹底の継続
- ◎ 放課後学習等による個に応じた指導の充実
- ◎ 学生ボランティアを活用した学習活動サポート事業の実施
- ◎ 地域が学校運営に参画する持続可能な仕組みと地域コミュニティづくりの構築
- ◎ 5年生の全児童を対象に漢字検定・算数検定検定料の助成
- ◎ 子どもの読書意欲の向上に資する学校移動図書館及び読書週間事業による朗読会の実施
- ◎ 公設塾の開設

■ 赤平市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:56人)

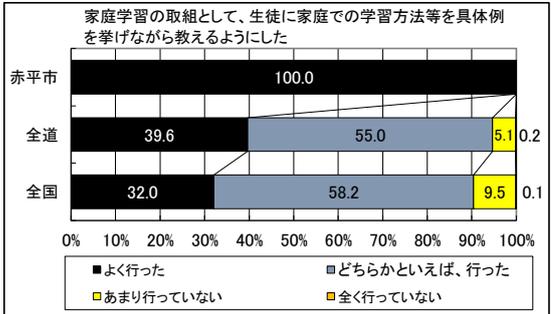
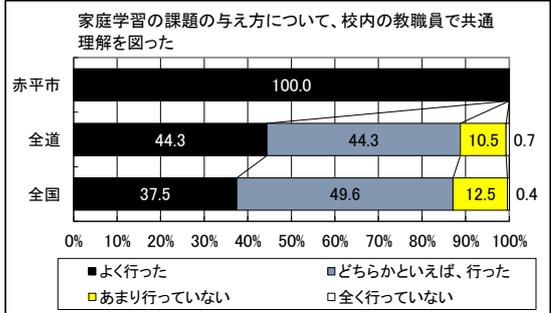
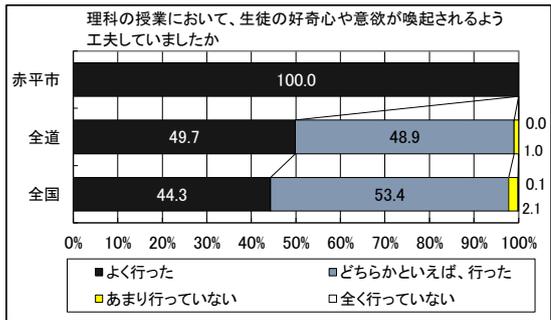
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

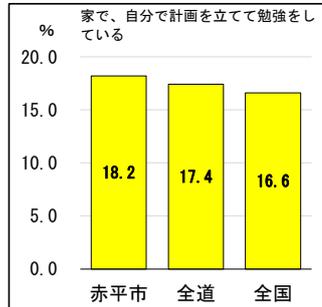
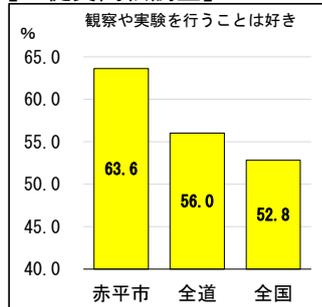
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国に最も近くなっている。 ○ 数学Bでは、「数と式」で全国に最も近くなっている。 ○ 理科では、「生物的領域」で全国に最も近くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の授業において、生徒の好奇心や意欲が喚起されるよう工夫した結果、観察や実験を行うことが好きと回答した生徒が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「観察や実験を行うことは好き」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図るとともに、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えた結果、自分で計画を立てて勉強をしている生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の授業において、生徒の好奇心や意欲が喚起されるよう工夫した。 ○ 家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った。 ○ 家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした。 	

【赤平市の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査結果等を踏まえた学力向上プランの策定
- ◎ 小・中学校における「見通す・振り返る」活動を位置付けた授業の実施
- ◎ 分かりやすい授業の実現を目指したICT活用のための環境整備
- ◎ 学校で統一した学習規律・生活規律の徹底の継続
- ◎ 放課後学習等による個に応じた指導の充実
- ◎ 学生ボランティアを活用した学習活動サポート事業の実施
- ◎ 地域が学校運営に参画する持続可能な仕組みと地域コミュニティづくりの構築
- ◎ 2年生の全生徒を対象に漢字検定・数学検定・英語検定検定料の助成
- ◎ 子どもの読書意欲の向上に資する学校移動図書館及び読書週間事業による朗読会の実施
- ◎ 公設塾の開設